

フリーペーパー
PECCO^会
Vol.37 2016.11



特集
そめちゃんがゆく
図書館探検記 その14

郷土資料コーナーを使い倒す!

郷土資料コーナーには、郷土(岩手県域)に関する資料がたくさん! 図書だけでなく新聞や雑誌、市町村広報誌など種類も豊富。今回はこのコーナーでどんなことができるのかそめちゃんがお案内します。郷土の偉人や自分が住む地域の歴史など、郷土への愛が深まることまちがいなし!!

そめちゃんか選ぶ

おすすめの郷土資料コーナーの使い方

その1

マイクロフィルム



マイクロリーダー



自分の生まれた日の新聞を印刷する

古い新聞はマイクロフィルムで保存されているので、自分が生まれた日の新聞を探ることができます。お父さんやお母さん、おじいちゃんやおばあちゃんの生まれた日の新聞も見つかるかもしれません。

自分が生まれた日にどんなことがあったのか考えるとワクワクするね! お天気とかテレビとか色々調べよう!



その2



郷土新聞コーナー



県内発行の新聞を読む

岩手県内で発行されている新聞が、棚にずらりと並んでいます。たくさんある新聞を読み比べてみると、地域による違いが発見できるかもしれません。広い岩手県の各地で取材されたものがまとめて読める貴重な場です。

地域に密着したおもしろい記事があるかもしれないよ。読むのが楽しくなりそうだね!



その3



啄木文庫



郷土の偉人について学ぶ

郷土の偉人が書いた本や、郷土の偉人について書かれた本が郷土資料コーナーにはたくさんあります。偉人について知りたいときは、ぜひ活用ください。また、石川啄木と宮沢賢治の資料については、啄木文庫や賢治文庫といった専用の本棚が設けられています。

出版された賢治さんと啄木さんに関する資料は、できるかぎり収集するようにしているんだって。



他にも岩手県に関する資料がたくさん! 利用したことがない方はおすすめの使い方を参考に、ぜひ利用してみてくださいね☆

そめちゃん's EYE



郷土資料コーナーには・・・

郷土資料専用の窓口(カウンター)があって、スタッフの人が調べもののお手伝いもしてくれらるって。困ったらぜひ声をかけてみてね!



郷土資料カウンター

県立図書館スタッフおすすめの本

ボブ・ディラン全詩集

ぱつ とひらけば元気が出たり
心が落ち着いたり...
静かなところでも
楽しめるボブ・ディラン

請求記号
931.7/ディ

ボブ・ディラン 著
ソフトバンククリエイティブ出版

ポスターを盗んでください

グラフィックデザイナー原研哉の著書。エッセイのように書かれているので読みやすく、デザインに興味のある方は面白く読めるはず。日常使っているありとあらゆるものは誰かにデザインされたものなのだ...と、見る目が少し変わったかも。

原 研哉 著/新潮社 出版

請求記号
757.04/ハ/1

県立図書館イベント案内

映画会

子ども向け 11:00 ~

毎月第2・4日曜日

11月	12月	1月
13日	11日	8日
27日	25日	22日

一般向け 14:00 ~

毎月第2・4日曜日

(翌月曜日再上映)

11月	12月	1月
13-14日	11-12日	8-9日
27-28日	25-26日	22-23日

おはなし会 14:30 ~

おはなし☆すてーしょん 毎月第1・3日曜日	11月	12月	1月
	6日/20日	4日/18日	15日

手づくりかみしばい 毎月第2土曜日	11月	12月	1月
	12日	10日	14日

ファミリーおはなし会 毎月第4日曜日	11月	12月	1月
	27日	23日(金・祝)	22日

図書館さんぽ コンシェルジュガイドツアー

毎月第1日曜日 10時~、13時~	毎月第4月曜日 11時30分~
11/6 12/4 1/8	11/28 12/26 1/23

休館日	11月	年末年始	1月
	30日(水)	12/28(水)~1/3(火)	31日(火)

企画展 第32回

啄木資料展

期間 10/1(土)~11/23(水祝)
会場 4階展示コーナー

「第70回読書週間」(10/27~11/9)に合わせ、過去2年の間に当館が新たに収集した石川啄木関連資料を一堂に集めて展示します。



企画展 犬と生きる

~ともに歩んだ1万年~

期間 12/1(木)~1/22(日)

会場 4階展示コーナー

人類と最も付き合ひの長い動物とされる犬。時代ごとに役割を変えながらも、今なお人にとって身近なパートナーです。歴史、信仰、絵画等の分野に見られる犬の姿や、現代社会での活躍を図書館所蔵資料で紹介いたします。

写真展 いわてで活躍する犬たち

期間 12/1(木)~1/30(日) 会場 3階ミニ展示コーナー
岩手県内で活躍する駅長犬などの写真を展示します。





LOVELY 愛らしい鳥たち

熊谷勝 著/青菁社 出版



春を告げるウグイス、夏の草原のジャズシンガー・コヨシキリ、冬鳥の代表種ツグミ…。私たちにとって身近な小鳥たちは、他の動物たちに比べて表情豊かに撮影することが難しい生き物。

そんな小鳥たちの愛らしいしぐさや表情を、室蘭市の美しい春夏秋冬の自然を背景に捉えた写真集です。著者は一関市出身です。

あまがえる、のはらへ

澤口たまみ ぶん/磯部光太郎 え/福音館書店 出版

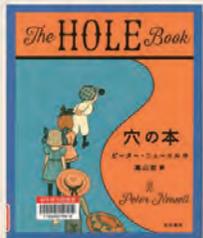


田んぼのおたまじゃくしに脚がはえ、ちいさな緑色のカエルになりました。慣れ親しんだ田んぼをはなれ、カエルたちは野原をめざします。ゆび先の丸い吸盤をつかい石をこえ、坂をのぼった先に待っていたものとは一。カエルたちは、無事に野原にたどりつけるでしょうか？ 著者は盛岡市出身です。

のとは一。カエルたちは、無事に野原にたどりつけるでしょうか？ 著者は盛岡市出身です。

穴の本

ピーター ニューエル 作/高山宏 訳/亜紀書房 出版



男の子が撃ったピストルが、フランス時計を撃ち砕き、壁に穴をあけて、台所のボイラーを撃ちぬき、お庭のブランコのつなを真っ二つ…。ピストルの弾は時空を超えて、世界のあちこちに穴をあけていきます。ページをめくるたびに楽しくなっていく、仕掛け絵本です。訳者は久慈市出身です。装丁の名久井さんは盛岡市出身です。

八幡平への恋文

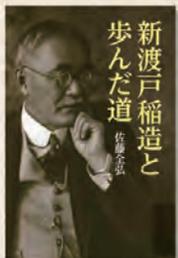
今川友美 著/岩手復興書店 出版



岩手県八幡平市。そこに暮らす人たちの話に何気なく耳を傾けていたとき、その恋は突然やってきました。八幡平の四季折々の風景や、習俗、営みのなかに深く刻まれた人々の息遣いを、大都会を離れ、八幡平市で暮らし始めた女性が、みずみずしい視点で切り取り、綴るルポタージュです。

新渡戸稲造と歩んだ道

佐藤全弘 著/教文館 出版



教育者・国際人・社会改良家として大きな足跡を残した新渡戸稲造。戦後70年が過ぎた今、その精神を現代人にわかりやすく語りかけるメッセージ集です。新渡戸の人間の魅力に迫るユーモア溢れるエピソードや、国際平和を求める思想、また、その功績について丁寧に紹介しています。

それでも、海へ 陸前高田に生きる

安田菜津紀 写真・文/ポプラ社 出版



「いちゃんがとってきた白いお魚が、もう一回食べたい」孫の一言に背中をおされて、漁師は再び海に出た…。陸前高田市広田半島の先端に位置する港町、根岬。この土地に暮らすある漁師と孫を追ったノンフィクション写真絵本です。自然の脅威と恩恵の両面を受け入れて、震災から立ち上がろうとする人々の姿を描きだしています。